

インド知財情報メール：第 2019-3、2019 年 6 月 17 日発行
本メールにて、当社が関わるイベントやセミナー、
インドの知的財産に関する情報をお届けします。
なお本メールは、ご関心のある方に転送して頂いて構いません。

◆◆◆-----◆◆◆---TOPICS-----◆◆◆-----◆◆◆

【1】『インド特許実務ハンドブック』出版記念イベント～執筆者が語る基礎知識と権利化実務のポイント～、2019 年 6 月 18 日（火曜日）、午後 7 時 00 分～

【2】インドがニース協定、ロカルノ協定、ウィーン協定に加盟

◆◆◆-----◆◆◆---TOPICS-----◆◆◆-----◆◆◆

【1】【セミナー】『インド特許実務ハンドブック』出版記念イベント～執筆者が語る基礎知識と権利化実務のポイント～

当社のバパット（代表取締役社長）が共著となっています『インド特許実務ハンドブック』（発明推進協会、2018 年 11 月 7 日発売）が昨年出版されました。

バパットは KIT 虎ノ門大学院の客員教授になっております。このたび、KIT 虎ノ門大学院では、この『インド特許実務ハンドブック』の出版記念イベントを開催することになりました。

本セミナーの詳細、申し込み方法などにつきましては以下のホームページでご覧になれます。

https://www.kanazawa-it.ac.jp/tokyo/toranomon/professional-meeting/1205033_2847.html

本セミナー会場でお会いできると嬉しく存じます。

【2】インドがニース協定、ロカルノ協定、ウィーン協定に加盟

インドは以下の国際分類に関する 3 つの協定に加盟しました。

i. 標章の登録のための商品及びサービスの国際分類に関するニース協定

ii. 標章の図形要素の国際分類を設定するウィーン協定

iii. 意匠の国際分類を定めるロカルノ協定

詳細につきましては以下の WIPO による発表をご覧ください。

https://www.wipo.int/portal/en/news/2019/article_0021.html

株式会社サンガム IP は、東京にオフィスがあるインドの知的財産を専門に扱う会社です。インドにおける特許・意匠・商標の権利化、権利行使、調査、情報収集について日本語でご相談が可能です。

◇本メールは当社のホームページから登録された方にお送りしております。

◇メール配信の中止をご希望の場合、大変お手数をおかけいたしますが、本メールを返信して頂き、その際に件名に「削除」とご記入くださいますようお願い申し上げます。

◇メールアドレスの変更を希望されます方は、本メールを返信して頂き、その際に件名に新メールアドレスと会社名をご記入くださいますようお願い申し上げます。